

市町村の平和関係施策

【富田林市】

施策名①	平和を考える戦争展
概要	<p>戦争の悲惨さ、核兵器の恐怖、平和の大切さ、命の尊さをもう一度考え、次世代にどのような記憶を語り継ぐのか、そして、具体的に何をしていくことが出来るのかを、市民のみなさんとともに考える機会となるよう、毎年 8 月に「平和を考える戦争展」を開催します。</p> <p>◎内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルや実物資料を使った展示。 定例展示 大阪大空襲、戦時下の富田林、ヒロシマ・ナガサキ 企画展示(令和4年度) 沖縄戦の記憶、テレジン収容所の若い画家たち ・その他 平和記念講演会の開催、市内小学生による非核・平和ポスターの展示 メッセージキャンパスの設置等
HP	https://www.city.tondabayashi.lg.jp/soshiki/19/30736.html

施策名②	親子平和の旅
概要	市内在住の小学5年生以上の子どもとその保護者（1組：2人）を、8月6日に行われる広島平和記念式典に市民代表として派遣し、広島平和記念資料館を見学していただくとともに、市長の平和メッセージと昨年の「平和を考える戦争展」で市民が平和を願って折った折り鶴を広島市に届けていただきます。
HP	https://www.city.tondabayashi.lg.jp/soshiki/19/79014.html

施策名③	人権啓発ビデオの貸し出し
概要	学校や事業所などに、戦争や平和、同和問題、女性問題、多文化共生、人権啓発等をテーマにしたビデオ・DVDの貸し出し（無料）を行っています。
HP	—

施策名④	時をつなぐ平和絵本（被爆体験絵本）
概要	<p>原子爆弾によって被害を受けた人の高齢化が進むなか、その体験を風化させることなく後世に語り継ぎ、二度と戦争を引き起こさないよう、中学生が、被爆者から直接、被爆・戦争体験や平和への思いを聞き、その体験談のひと場面ごとに絵と文章を作成。それらをまとめて 1 冊の絵本にします。</p> <p>完成した絵本は、小中学校・図書館へ配付するとともに、戦争展での展示など各種平和事業に活用します。</p>
HP	https://www.city.tondabayashi.lg.jp/soshiki/19/61149.html